

「平成18年度第1回特許ビジネス市」 (食品・バイオ/化学・薬品) 開催報告

目次

1. 開催概要 1
1) 開催日時等 1
2) プログラム 1
3) 当日の状況 2
2. 開催結果 3
1) 招聘者・一般参加者の投票結果 3
2) 一般参加者アンケート結果 4 ~ 6

1. 開催概要

「平成18年度第1回特許ビジネス市」は、特許流通促進事業の一環として、食品・バイオ及び化学・薬品分野における特許技術等のシーズを保有する方々から、特許技術の内容・効果、ビジネスプラン、ライセンス条件等を説明していただき、会場の参加者から、これらシーズ技術のライセンス、商品開発のための共同研究、商品の販売協力、事業資金の支援等、各種アライアンスの申し出を募る場を提供することを目的として開催した。

1) 開催日時等

日時:平成18年9月20日(水) 10:30～15:30
場所:東京・家の光会館 7階コンベンションホール
シーズ発表案件:7件
参加者数:延べ 174名

2) プログラム

プログラムは、表1の通りである。なお、各シーズ案件については、プレゼンテーション15分、質疑応答10分、アライアンスに関するアンケート5分の計30分の時間配分とした。

表1 プログラム

時刻	発表案件	案件提供者	参加者数
10:30～10:50	主催者挨拶、オリエンテーション		
10:50～11:20	光で色が変わる光機能性材料	福岡県、国立大学法人九州大学	139
11:20～11:50	複合金属酸化物触媒による高機能非イオン型界面活性剤とその応用	ライオン(株)	135
11:50～12:20	金ナノ粒子触媒を用いた緊急用防毒マスク	(独)産業技術総合研究所	129
12:20～13:20	< 昼食休憩 >		
13:20～13:50	豚の妊娠検査試薬	(株)ザック	96
13:50～14:20	天日干しの旨みを再現するソーラードライ	(独)科学技術振興機構	100
14:20～14:50	表皮も胚軸も含めた加工大豆の製造方法	平吹 修一 氏	103
14:50～15:20	カルシウムの吸収剤	学校法人日本大学	81
15:20～15:30	総評		

3) 当日の状況

当日会場には、金融・ベンチャーキャピタル・民間知財業・シンクタンク・弁理士の各分野からの招聘者5名の他に、一般参加者延べ174名の参加があった。

今回の特許ビジネス市は、発表案件の技術分野を「食品・バイオ及び化学・薬品」に絞っており、参加者数や会場における質疑応答内容からも、各発表案件に強い関心を持っての参加が多かった印象である。

各案件発表後の質疑応答時間には、発表者と招聘者との間の意見交換の他、一般参加者からの質疑も活発であった。その内容も、技術に関するもののみでなく、事業化に関するものもあり、参加者の特許活用に向けた意欲が年々向上していることがうかがわれる。

また、「電子集計システム」の活用により、案件発表毎に参加者の投票結果を瞬時に集計し、発表内容への興味の有無、売上予測や支援協力の申し出の回答状況をその場で示すことができ、会場を盛り上げることに繋がった。

会場脇のロビーに設けた展示ブースには、各案件発表後や昼食休憩時、また全プログラム終了後にも多くの人が集まり、より内容に踏み込んだ質疑応答が行われた。さらに、具体的なライセンス等に関する個別相談は、別途準備した個別相談会場で行われ、今後の成約が期待できる。

最後に、今回の特許ビジネス市に関して、招聘者からの総評。

特許ビジネス市は回を重ねるごとに、発表案件についてのビジネスモデルが明確になってきている。

発表された案件は、いずれも良きビジネスパートナーを得ることで、さらに技術を高め、大きなマーケットを獲得できる可能性がある。

2. 開催結果

招聘者・一般参加者による発表案件に対する売上予測や、アライアンスについての投票結果(複数回答)及び一般参加者のアンケート結果を以下に示す。

1) 招聘者・一般参加者による投票結果

招聘者・一般参加者による投票結果のまとめを表2に示す。

表2 招聘者・一般参加者の投票結果のまとめ

案件名 (省略名)		1	2	3	4	5	6	7
		光機能性 材料	複合金属酸 化物触媒	金ナノ粒子 触媒	豚の妊娠検 査試薬	天日干しソ ラードライ	加工大豆の 製造方法	カルシウム 吸収促進剤
提供者		福岡県 国立大学 法人九州 大学	ライオン (株)	(独)産業 技術総合 研究所	(株)ザック	(独)科学 技術振興 機構	平吹修一 氏	学校法人日 本大学
単年度売上予測	1億未満	10	5	10	10	8	2	1
	1～10億	18	15	29	23	20	12	9
	10～50億	12	15	4	5	8	18	21
	50億以上	7	6	2		6	12	9
	分からない	35	39	30	26	23	13	14
事業参画	ライセンスを 受けたい	2	1		3	2		
	事業化支援 の検討	1	1	2		4	4	4
	ライセンス先 の紹介	11	9	7	6	7	11	9
	共同研究先・ 用途開発先の 紹介	12	8	7	3	8	3	6
	資金協力し たい	1	1			2	1	1
	特に関心が ない	49	57	54	49	41	34	29

2) 一般参加者アンケート結果

一般参加者のアンケート結果を表3～5.3及び図1～3.3に示す。

一般参加者の職業

表3 一般参加者の職業

選択項目	割合 (%)
一般企業(大企業)	15%
一般企業(中小企業)	34%
金融関係	2%
シンクタンク	1%
知的財産関連企業	14%
大学・公設試験研究機関	6%
個人	14%
その他	14%

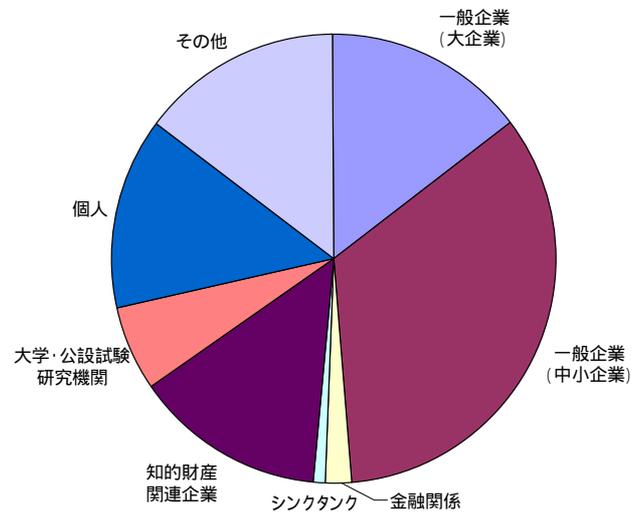


図1 一般参加者職業

一般参加者の職種

表4 一般参加者の職種

選択項目	割合 (%)
研究職	11%
知的財産等管理部門	15%
経営者	18%
技術職	17%
事務職	11%
その他	28%

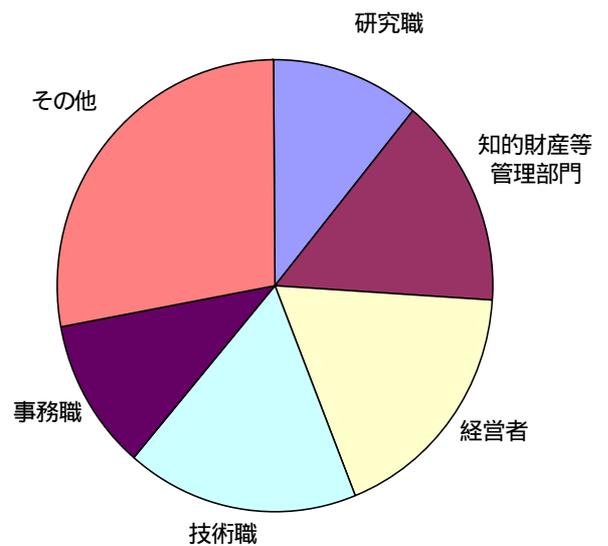


図2 一般参加者の職種

「平成18年度第1回特許ビジネス市」全体について(全て5段階評価)

i) 内容について

表5.1 全体内容の評価

選択項目	割合(%)
大変良かった	9%
良かった	72%
普通	19%
あまり良くなかった	0%

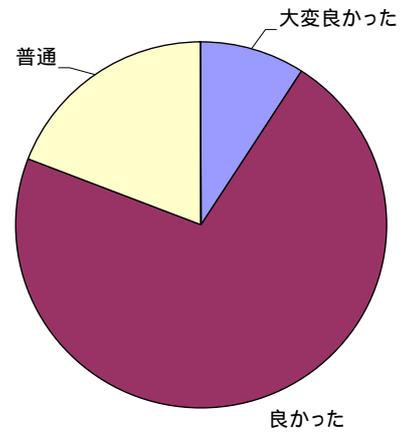


図3.1 全体内容の評価

ii) 案件の選定について

表5.2 案件選定の評価

選択項目	割合(%)
大変良かった	3%
良かった	58%
普通	34%
あまり良くなかった	5%

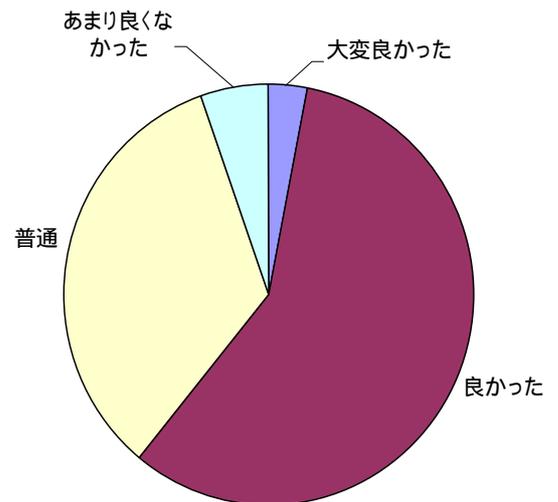


図3.2 案件選定の評価

iii) 今後の継続開催について

表5.3 継続開催に対する意見

選択項目	割合(%)
ぜひ継続してほしい	43%
継続してほしい	51%
どちらとも言えない	5%
あまり必要ない	1%

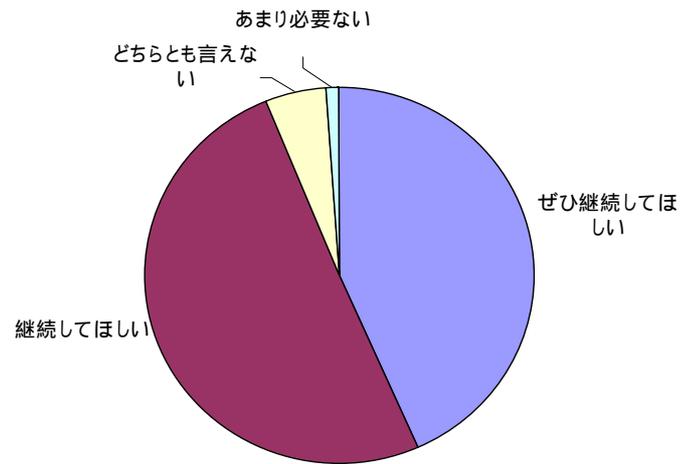


図3.3 継続開催に対する意見